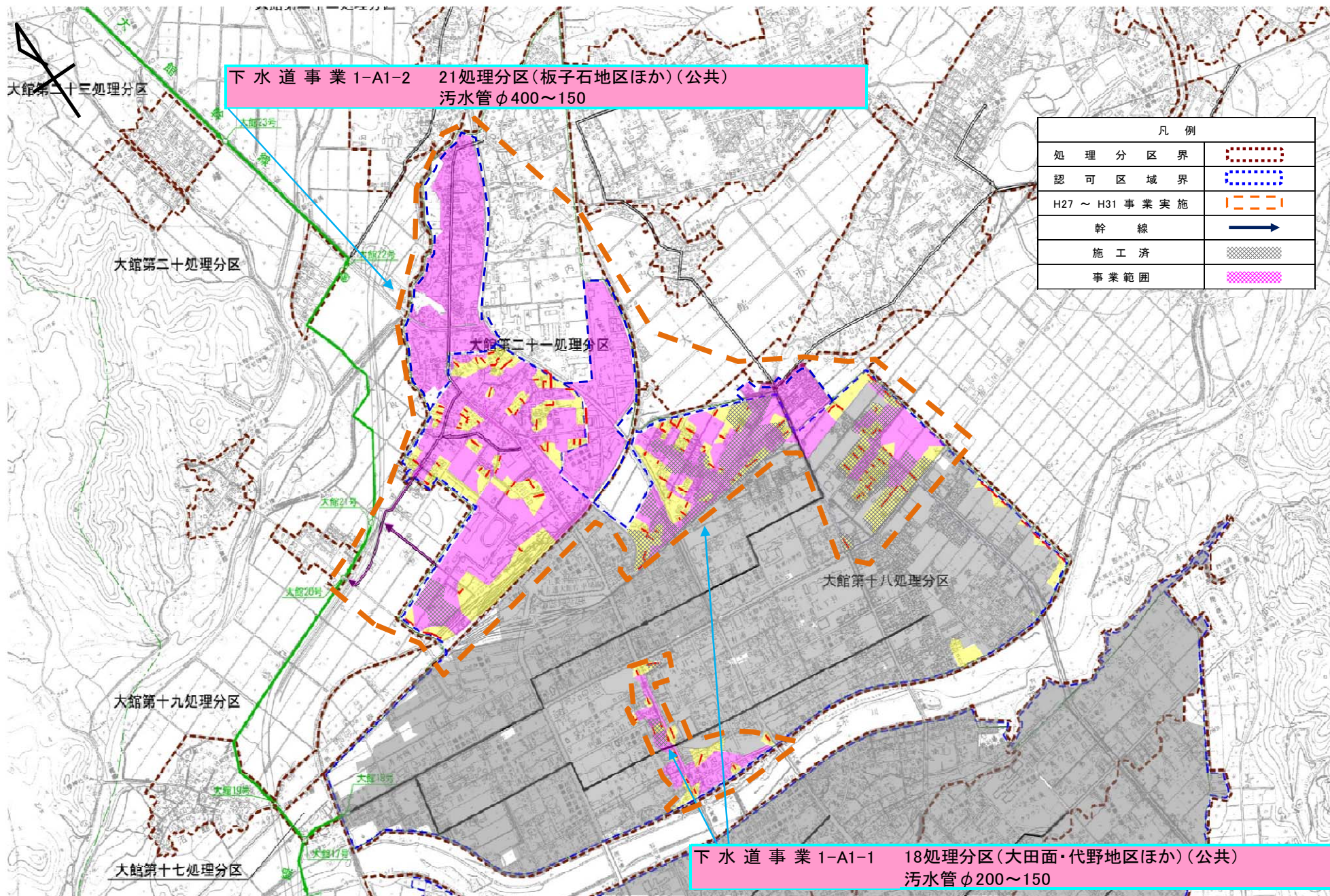


社会資本総合整備計画(社会資本整備総合交付金)

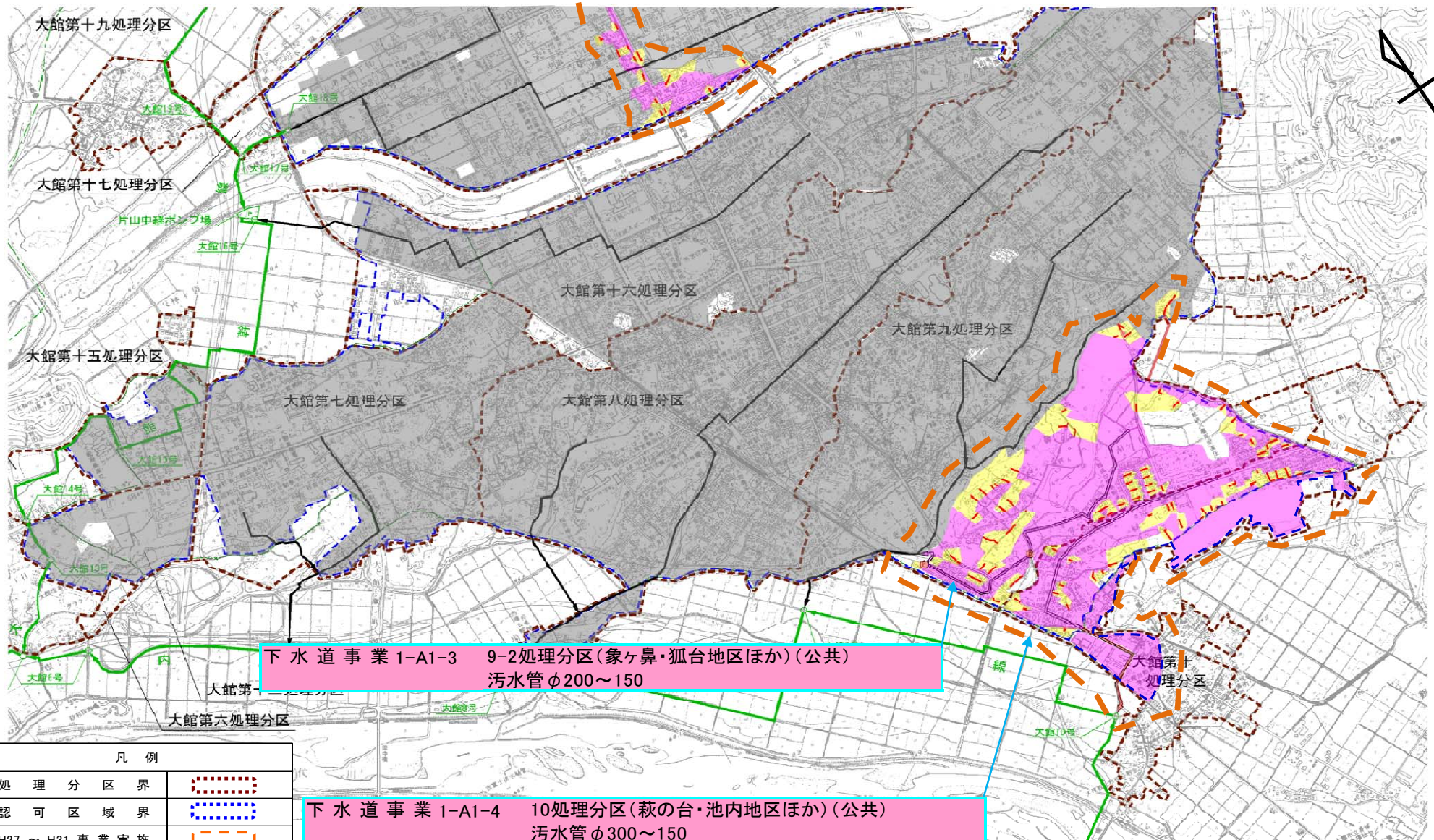
平成28年3月18日

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現																
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)				交付対象	大館市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標(定量的指標)	①大館市の下水道処理人口普及率を49.8%(H27当初)から57.5%(H31末)に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式	$\text{①下水道処理人口普及率} = \frac{\text{下水道を利用できる人口(人)}}{\text{総人口(人)}} \times 100$																
										定量的指標の現況値及び目標値	備考						
										当初現況値 (H27当初)		中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)				
										49.8 %	55.4 %	57.5 %					
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,330 百万円	A	3,330 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$		0.0%						
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
1-A1-1	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	18処理分区(大田面・代野地区ほか)(公共)	汚水管φ200～150、L=7.1km、A=52ha	大館市						738.00	
1-A1-2	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	21処理分区(板石地区ほか)(公共)	汚水管φ400～150、L=9.4km、A=64ha	大館市						844.00	
1-A1-3	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	9-2処理分区(象ヶ鼻・狐台地区ほか)(公共)	汚水管φ200～150、L=9.4km、A=69ha	大館市						608.00	
1-A1-4	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	10処理分区(萩の台・池内地区ほか)(公共)	汚水管φ300～150、L=3.6km、A=23ha	大館市						182.00	
1-A1-5	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	全種	施設計画の見直し	効率的な事業計画策定	大館市						18.00	
1-A1-6	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	1、2、3処理分区(川口地区)(特環)	下水道整備推進重点化事業	大館市						940.00	
											合計	3,330.00					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
											合計	0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
											合計	0.00					
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	大館市 (大館地域①)



計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	大館市 (大館地域②)

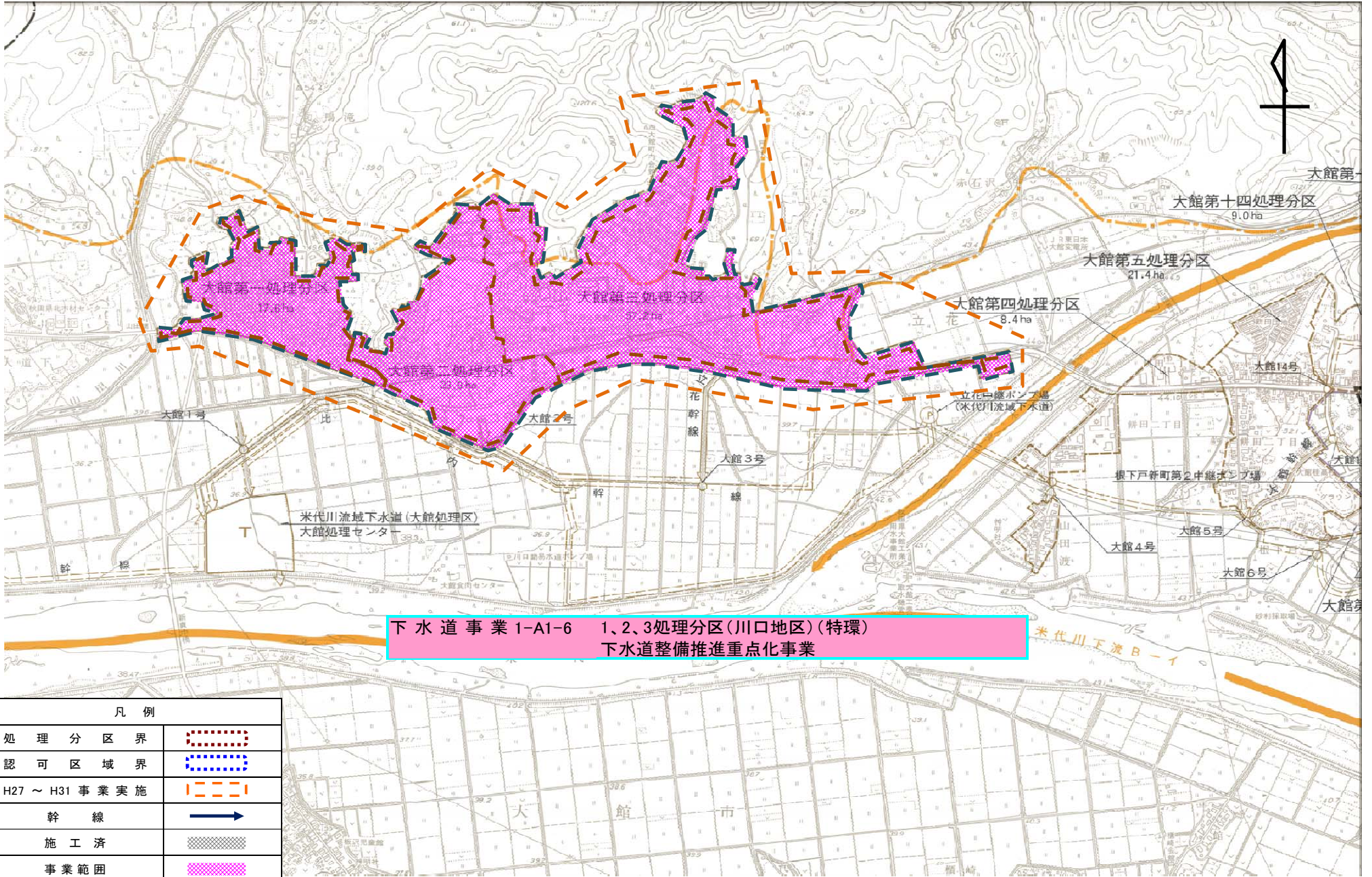


下水道事業 1-A1-3 9-2処理分区(象ヶ鼻・狐台地区ほか)(公共)
 污水管φ200~150

下水道事業 1-A1-4 10処理分区(萩の台・池内地区ほか)(公共)
 污水管φ300~150

凡例	
処理分区界	
認可区域界	
H27 ~ H31 事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	大館市 (大館地域③)



下水道事業 1-A1-6 1、2、3処理分区(川口地区)(特環)
 下水道整備推進重点化事業

凡例	
処理分区界	
認可区域界	
H27 ~ H31 事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現 事業主体名: 大館市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
③事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②事業実施のための環境整備が図られている。	○
③関連する機関との調整が図られている。	○
⑤地元の熱意	
④事業に向けた機運がある。	○
⑤継続的な事業の展開が見込まれる。	○